

東海電子製 アルコール検知器 除菌・消毒ガイド Ver1.0

本書類は、以下、当社の呼気アルコール検知器をご利用のお客様向けに、検知器に適した除菌・消毒の材料、道具、方法をご紹介します。

<設置型アルコール検知器:マウスピース使用>

主に、屋内、事務所内で、特定多数・複数人で共用して使われる



【ALC-PROⅡ 1～数百人】



【ALC-MiniⅢ 1～50 人以下】



【ALC-MiniⅣ 1～50 人以下】

<遠隔地型アルコール検知器:マウスピース使用>

主に、事務所外へ持ち出し、出先(宿泊所)、屋外や車両内(車載)において
特定1名・特定少数・持ち回りで使用される



【ALC-MobileⅡ 1～数人】



【ALC-ZERO 1～数人】



【デジタコ接続型 1～数人】

<携帯型・個人向けアルコール検知器:マウスピース使用・不使用 選択可>

主に、個人が、自宅等において、自分専用(単独)で使用する



【ALC-Pico 1 人用 吹きかけ・吹き込み選択可】

本ガイドが示す部分

お客様の事業所ごとに手洗いのルールはすでにあると思われます。企業全体で消毒用アルコールを統一して使うケースや、アルコール入り除菌スプレー、ジェルタイプ等、個々の事業所の判断や地域の入荷状況でばらつきがあるかもしれません。

本ガイドは、主に、下記、機器側の除菌・消毒についてご説明するものです。

測定者(ヒト)側	<p style="text-align: center;">一般的な感染症予防</p> <div style="text-align: center; background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 石けんやハンドソープを使った丁寧な手洗いを行ってください。 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>手洗いを丁寧に行うことで、十分にウイルスを除去できます。さらにアルコール消毒液を使用する必要はありません。</p> </div> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">手洗い</th> <th>残存ウイルス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">手洗いなし</td> <td>約 100 万個</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">石けんやハンドソープで10秒もみ洗い後流水で15秒すすぐ</td> <td>1回</td> <td>約 0.001% (数十個)</td> </tr> <tr> <td>2回 繰り返す</td> <td>約 0.0001% (数個)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; text-align: right;">(森功次他：感染症学雑誌、80:496-500,2006 から作成)</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div>	手洗い		残存ウイルス	手洗いなし		約 100 万個	石けんやハンドソープで10秒もみ洗い後流水で15秒すすぐ	1回	約 0.001% (数十個)	2回 繰り返す	約 0.0001% (数個)
	手洗い		残存ウイルス									
手洗いなし		約 100 万個										
石けんやハンドソープで10秒もみ洗い後流水で15秒すすぐ	1回	約 0.001% (数十個)										
	2回 繰り返す	約 0.0001% (数個)										
検知器(モノ)側	<p style="text-align: center;">薬剤は？ アルコール使っている？ 拭き方は？ 手袋は？</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">     </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;">      </div>											

<除菌・消毒方法・準備編>

1	薬剤を準備する	次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤等)を入手
2	道具を準備する	① バケツ ② 布タオル ③ 手袋
3	やり方を決める	① 次亜塩素酸濃度 0.1% の水溶液を作る ② 手袋をして布タオルに①を浸す ③ よく絞って清拭する ④ 別の布タオルで水拭きする
4	やる人を決める	例:運行管理者、営業所事務員、
5	頻度を決める	例:理想は毎回 例:現実的には、5人ずつくらい(1時間ごと、のイメージ)

0.1%以上の次亜塩素酸ナトリウム液の作り方



以下は次亜塩素酸ナトリウムを成分とする製品の例です。商品によって異なりますので、以下を参考に薄めてください。

メーカー (五十音順)	商品名	作り方の例
花王	ハイター	水 1 L に本商品 50 ml (商品付属のキャップ 2 杯)
	キッチンハイター	水 1 L に本商品 50 ml (商品付属のキャップ 2 杯)
カネヨ石鹼	カネヨブリーチ	水 1 L に本商品 20 ml (商品付属のキャップ 1 杯)
	カネヨキッチンブリーチ	水 1 L に本商品 20 ml (商品付属のキャップ 1 杯)
ミツエイ	ブリーチ	水 1 L に本商品 20 ml (商品付属のキャップ 1 杯)
	キッチンブリーチ	水 1 L に本商品 20 ml (商品付属のキャップ 1 杯)

【注意】

- 使用にあたっては、商品パッケージやHPの説明をご確認ください
- 上記のほかにも、次亜塩素酸ナトリウムを成分とする製品は多数あります。表にない場合、商品パッケージやHPの説明にしたがってご使用ください。

厚生労働省には、次亜塩素酸ナトリウム濃度を 0.05%としている資料があります。一方で、感染症法に基づく消毒・滅菌の手引き、SARS、MARS、新型インフルエンザへの次亜塩素酸による消毒では、0.1%とされているため、当社はより強い濃度 0.1%を推奨することとしました。

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000614437.pdf>

<https://www.mhlw.go.jp/content/000548441.pdf>

<除菌・消毒 アルコール検知器を拭き上げる 編>

手順1	ゴム手袋する	
手順2	本体の電源を切る	
手順3	センサーユニットをスタンドから外す	
手順4	呼気フィルターを外す	
手順5	除菌・消毒用次亜塩素酸ナトリウム液に布タオルを浸し、よく絞る	
手順6	前項布タオルで本体、スタンド、ケーブル、PC を拭き上げる。乾いたら、水拭きする。	

(次亜塩素酸ナトリウムは、拭き上げ後、水拭きしないと錆や変色の原因となります)

(手順6の PC は含みません。ALC-PRO IIのみです。PC の拭き上げは PC メーカーの保証外となると思われます。変色の可能性等、自己の責任において実施ください)

(センサーユニットにスタンドからのケーブルを挿す際は、奥まで必ず差し込んでください)

[OK]



[NG]



<除菌・消毒 マウスピース・呼気フィルター 編>



手順1	手袋をする	
手順2	除菌・消毒用次亜塩素酸ナトリウム液の入った容器に除菌・消毒したいものを入れる (呼気フィルターは分解して入れる ※別紙 組立方参照)	
手順3	30分つけておく	
手順4	30分たったら水洗いする	
手順5	乾かす	

ご注意ください!

<アルコール除菌スプレーの使用禁止について>

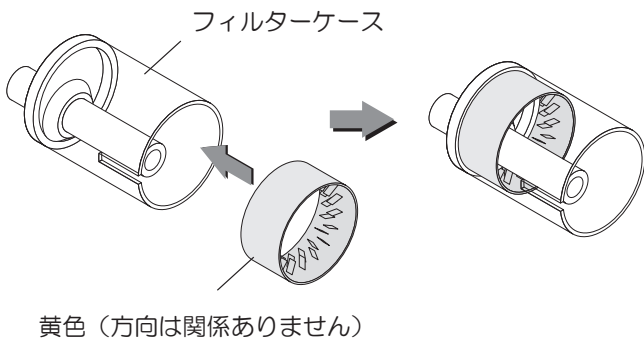
市中では、多種多様なアルコール入りの除菌スプレーが入手できます。しかしながら、この度当社は、感染症に関する公的機関の情報を確認した結果、70%以上の消毒アルコールによる拭き上げ以外の方法、とくに、濃度が70%以上であることを確認できないアルコール入り除菌スプレーは、アルコール検知器の除菌・消毒に使うには適さないと判断いたしました。

また、アルコールスプレーが霧状であることから、使用後に細かい粒子が内部に入り込み、アルコール検知器が作動しない・飲酒していないのに数値検出する等の不具合が大量に発生しております。このような故障・不具合、そしてアルコール検出が頻発すればするほど、動作確認や交換等、いたずらにアルコール検知器に触れる機会が増えることになり、感染症予防には逆効果となります。



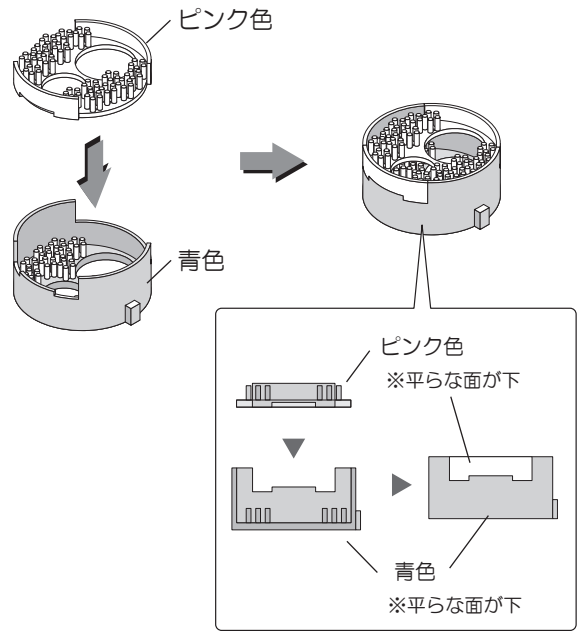
誠にお手数ですが、次亜塩素酸ナトリウム水溶液を使った拭き上げ(本体)、及びつけ置き(消耗品系)を、除菌・消毒の基本とさせていただきます。

ステップ1



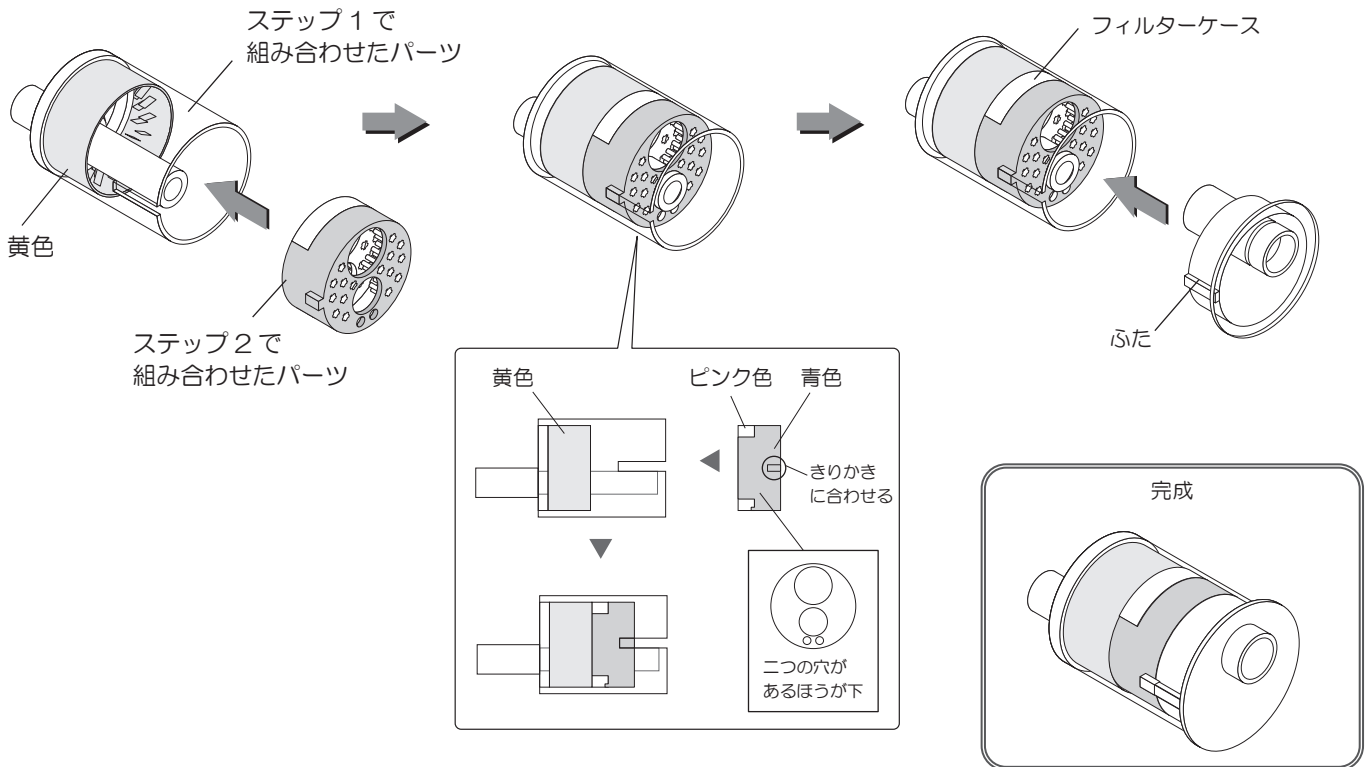
フィルターケースに黄色いパーツを奥まで入れます。

ステップ2



平らな面を下にして、青いパーツにピンク色のパーツをはめ込みます。

ステップ3



ステップ1で組み合わせたパーツのフィルターケースの溝に、ステップ2で組み立てたパーツの突起を合わせてはめ込みます。完成したら、呼気フィルターをヒータースタンドに取り付けます。